

4部会が独自の まつりを提案

釧路あすなろク例会

経済研修団体の釧路あすなろクラブ(中島康秀会長)は、地域貢献活動として地域を盛り上げるイベント案の創出を目的に、年間を通じて取り組んできた成果を8日の11月例会で発表した。四つの部会が独自の「あすなろまつり」を提案した。



イベント案の発表は15分、20分間の持ち時間の中で、

内容や収支予算案を発表し、コンテストスタイルで釧路城山商店街振興組合の小林友幸理事長はじめ4人の審査員が、魅力度、実現性、独自性、プレゼン力、波及効果などの項目で評価した。

発表された案は、釧路川
.....
4部会がそれぞれ趣向を凝らした、イベント案の発表コンテスト

レニアウト・畠山 知子

のリバーサイドを活用したマラソン大会、タイや台湾のお祭りで上がる熱気球の一種「天灯」で幻想的な世界をつくるイベント、さらに外国人クルーズ船客と釧路地域住民を一つにするイベント、釧路港舟漕ぎ大会と運動し食の魅力を高めるなど。それぞれ地域を活性化するために知恵を絞った。

(伊東義晃)